



# Urban Innovation TOYOHASHI

スタートアップと行政職員が協働する、新たな地域課題解決プロジェクト





# 説明会の流れ

時間	内容	
16:00～16:10	事業概要説明(10分)	産業部地域イノベーション推進室
16:10～16:25	Urban Innovation TOYOHASHI 事業説明(15分)	UIT事務局
16:25～16:45	課題説明(5分)	
	(1) 課題: 子どもや家庭の健やかな成長と明るい未来のために、AIの活用で児童虐待に立ち向かいたい!	こども若者総合相談支援センター ココエール
	(2) 課題: 期日前投票所の混雑を解消し、快適な投票環境を作りたい!	選挙管理委員会
	(3) 課題: 大災害時の混乱を最小限に! 被災者支援サービスのオンライン案内ツールの開発	未来創生戦略室
	(4) 課題: 豊橋が『選ばれるまち』になるように。移住、定住、関係人口を増やすためのパートナーを見つけたい!	シティプロモーション課
16:45～17:30	質疑応答	



# ■ 豊橋市について

豊橋市基本データ (R3.4.1)	
面積	261.91km <sup>2</sup>
世帯数	161,770世帯 うち外国人 18,593世帯
人口	373,833人 うち外国人 18,593人

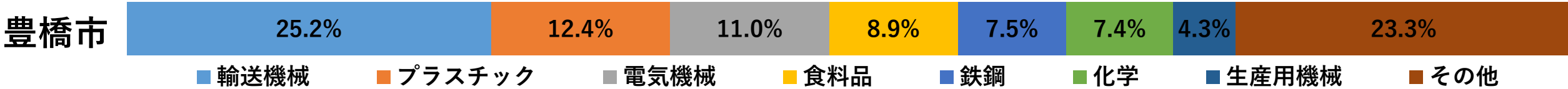


自動車輸入日本一の三河港



# ■ 地域随一の工業集積

(産業分類別構成比)



## ニッチトップ型ものづくり企業

高い技術で特色ある製品を製造

### ■ 福井ファイバーテック株式会社

次世代複合繊維メーカー  
炭素繊維製品など製造



### ■ 株式会社くればあ

高性能マスクなど  
メッシュフィルターを製造



### ■ 株式会社アイセロ

機能性フィルムと容器の  
研究開発型メーカー



### ■ ヤマサちくわ株式会社

豊橋を代表する  
老舗ちくわメーカー



### ■ 本多電子株式会社

超音波技術に特化した  
研究開発型企業



### ■ 有限会社ファインモールド

精密に再現する  
プラモデルメーカー



### ■ 豊国工業株式会社

精密切削加工品の  
トップメーカー



### 株式会社平松食品

三河つくだ煮の代表  
食品メーカー



### ■ 有限会社八雲

品質にこだわる  
和菓子メーカー



### ■ 株式会社樹研工業

100万分の1グラムの歯車  
ナノ切削加工品を製造



### ■ 東海漬物株式会社

きゅうりのキューちゃん  
こくまキムチ等を製造



### ■ 有楽製菓株式会社

ブラックサンダーなど  
チョコレートを製造







豊橋市の農産物の生産額は  
**全国トップクラス**

※平成30年市町村別農業算出額（推計）

# ■ 産学官の連携

地域の産業イノベーションを推進するため、産学官連携の取組みを推進します！

## 豊橋サイエンスコア～産学官連携の拠点施設～



- “産”と“学”（豊橋技術科学大学など）の連携を支援
- 「新事業創出」の研究会を実施



豊橋技術科学大学など3つの大学が立地

### 利用者

起業に向け  
準備している方

起業に興味関心、  
アイデアがある方

起業した方



### 豊橋イノベーションガーデン

運営：(株)サイエンス・クリエイト



コワーキングスペース（起業支援拠点）  
Startup Garage



人材交流の場

### 豊橋サイエンスコア

- ・テナントオフィス
- ・チャレンジオフィス
- ・他事業の活用



入居/利用



ものづくり拠点  
メイカーズ・ラボとよはし



食品開発拠点  
アグリフード・ラボ



# Urban Innovation Toyohashi の目指す姿

## 『課題解決先進自治体・豊橋』づくり

- 豊橋に人を呼び込み**新たな関係性を構築**／**市内企業**  
**のオープンイノベーション**
- 有効な解決策を広く様々な自治体に共有し**日本全体**  
**へ伝播**
- 課題に正面から取り組もうとする職員を応援



# ① 介護保険認定調査に係る訪問スケジュール最適化ツールの開発

あっとクリエーション株式会社（大阪府）



福祉部 長寿介護課



## 【成果】

訪問予定の自動作成ツールを開発し、日程調整業務を月間約30時間効率化。令和3年度に予算化し、本格運用を進めるとともに、訪問予定作成の精度の向上、誰でも予定調整ができるシステムを目指す。



## ②外国人市民に伝わる情報発信手法の検証

ためま株式会社（広島県）



市民協創部 多文化共生・国際課



### 【成果】

外国人市民のニーズの高い情報をまとめ、手軽にアクセスできる情報発信ツールのプロトタイプを開発。98.7%の外国人市民が「使ってみたい」と回答。令和3年度に予算化し、国際交流協会と連携し本格開発をすすめている。

# ■ スタートアップと豊橋市職員が協働して課題解決に挑戦

- 約4カ月の協働開発・実証実験を経て、高い効果が認められたものは具体的に**予算化**につながった！
- 豊橋市内の企業との**マッチング**事例も生まれた！

参加スタートアップと市内企業との交流を促進

豊橋市R3年度予算の見どころに掲載



互いを尊重し合い、心豊かに暮らせるまち

### 外国人向け情報発信システムの開発

ICTを活用した  
外国人市民へのタイムリーな情報提供を実現します

外国人市民から多く寄せられる相談や、新型コロナウイルス、災害情報など、ニーズの高い情報、生活に役立つ情報などを多言語で手軽に得ることができるWEBアプリケーションを開発し、外国人総合相談窓口（インフォピア）で運用することで情報発信を強化します。

**Hot News**  
新型コロナウイルス感染症や災害情報などの最新情報

**Events**  
外国人市民も参加できる身近なイベント情報

**Services**  
税金や住民票などの各種手続きガイド

**Maps**  
外国語対応可能な病院など、位置情報を活用した便利マップ



外国人向け情報発信システムの構成イメージ

**ポイント**

- 知りたい情報にアクセスしやすい「伝わる」情報発信の実現** 新規  
ホームページに情報が多岐にわたるため、外国人市民にとって必要な情報にたどりつきにくいことが課題でした。窓口での相談事例やヒアリング結果をもとに、ニーズの高い情報が一目でわかる情報発信WEBアプリを開発し、「伝わる」情報発信の実現をめざします。
- 外国人市民が寄せる期待**  
外国人市民へのニーズ調査として、WEBアプリケーションの構成イメージを見てもらったうえで行った約300人へのアンケート調査では、約98.7%の回答者が「使ってみたい」と回答しました。
- 双方向型コミュニケーション機能も検討**  
市役所だけでなく、支援団体や国際交流団体など多様な主体が情報を発信できるよう情報の幅を広げるとともに、外国人市民も地域の人々と共有したい役に立つ情報を発信したり、困りごとを相談し合えるような双方向型システムとして発展させることも検討しています。

**事業費**

1,247万円

**お問い合わせ**

多文化共生・国際課  
(0532) 51-2007  
kyoseikokusai@city.toyohashi.lg.jp

[予算編成説明資料 関連ページ] 23



# ■ R3年度も、厳選された4つの課が挑戦！

こども若者支援センター ココエール



選挙管理委員会



シティプロモーション課



未来創生戦略室



# ■ 幕末・民衆の熱狂「ええじゃないか」





# 豊橋市は、「ええじゃないか」精神溢れる 皆様のご応募を心よりお待ちしております！

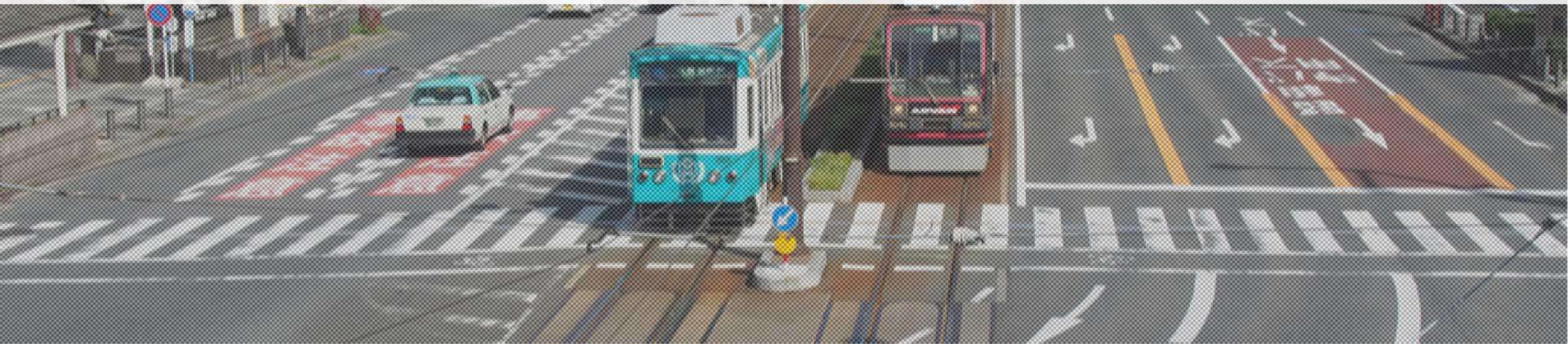






# Urban Innovation TOYOHASHI

スタートアップと行政職員が協働する、新たな地域課題解決プロジェクト





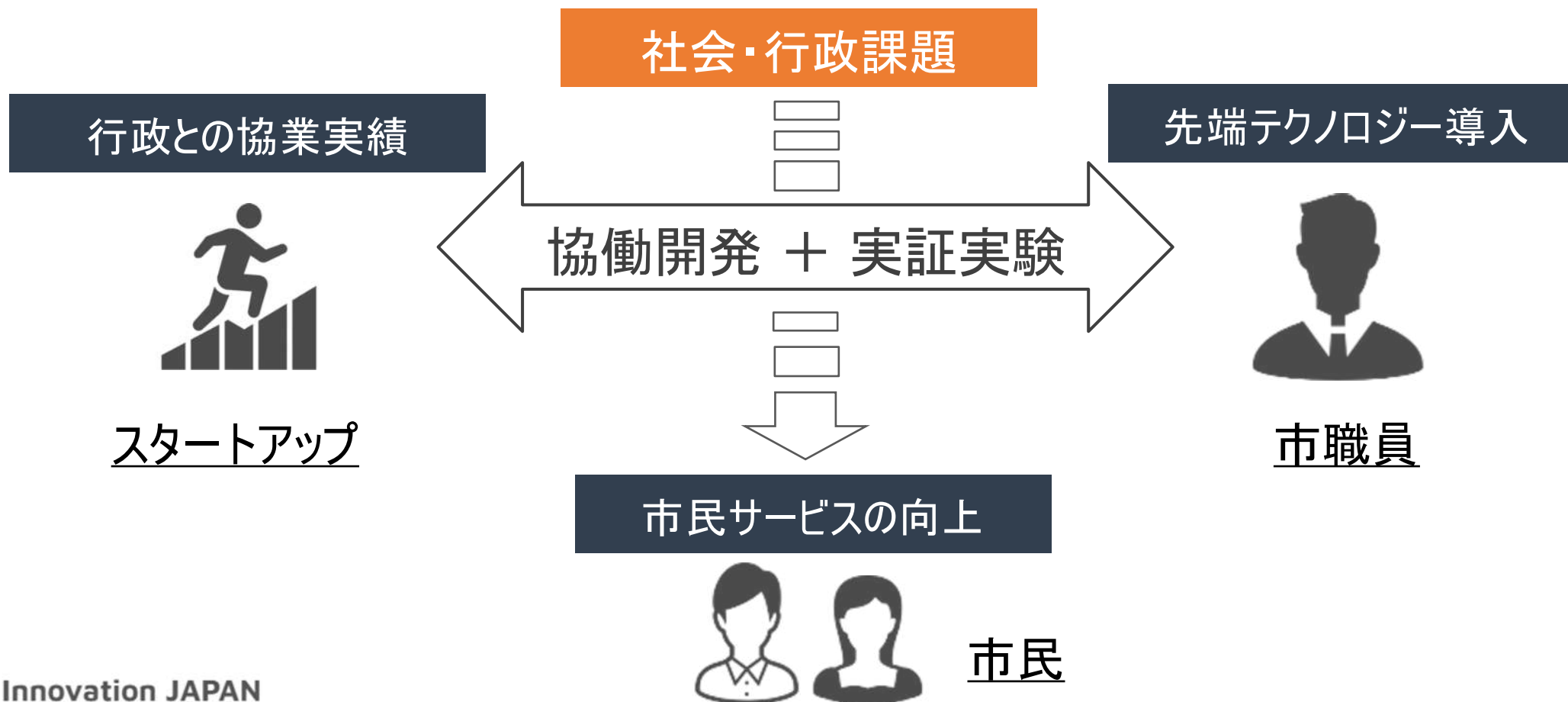


# Urban Innovation JAPAN

スタートアップと行政職員が協働する課題解決プロジェクト

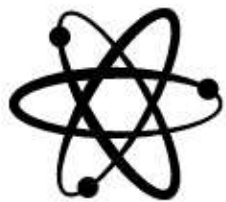
# Urban Innovation Japanとは？

スタートアップと市職員が協働して  
行政課題や社会課題の解決に取り組むことで、  
スタートアップの成長と市の課題解決を目指す取り組み





# Urban Innovationで実現できること



テクノロジーの実証  
社会実装



社会課題解決と  
ビジネスの両立



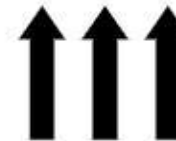
GovTech市場への展開



ユーザーニーズの発見



地域・自治体との  
パートナーシップ



自社サービスの認知UP  
信頼獲得

自治体や行政の課題へのハードルを下げ、挑戦する人を増やしていきます。



# Urban Innovation Japanとは？

Urban Innovation JAPANは神戸市から生まれ、  
日本全国の自治体の課題とスタートアップ・民間企業をマッチングする  
オープンイノベーション・プラットフォームです。



参加  
自治体数

**12** 累計



課題  
掲載数

**92**件 累計



実証実験後  
の導入率

**40%** 以上



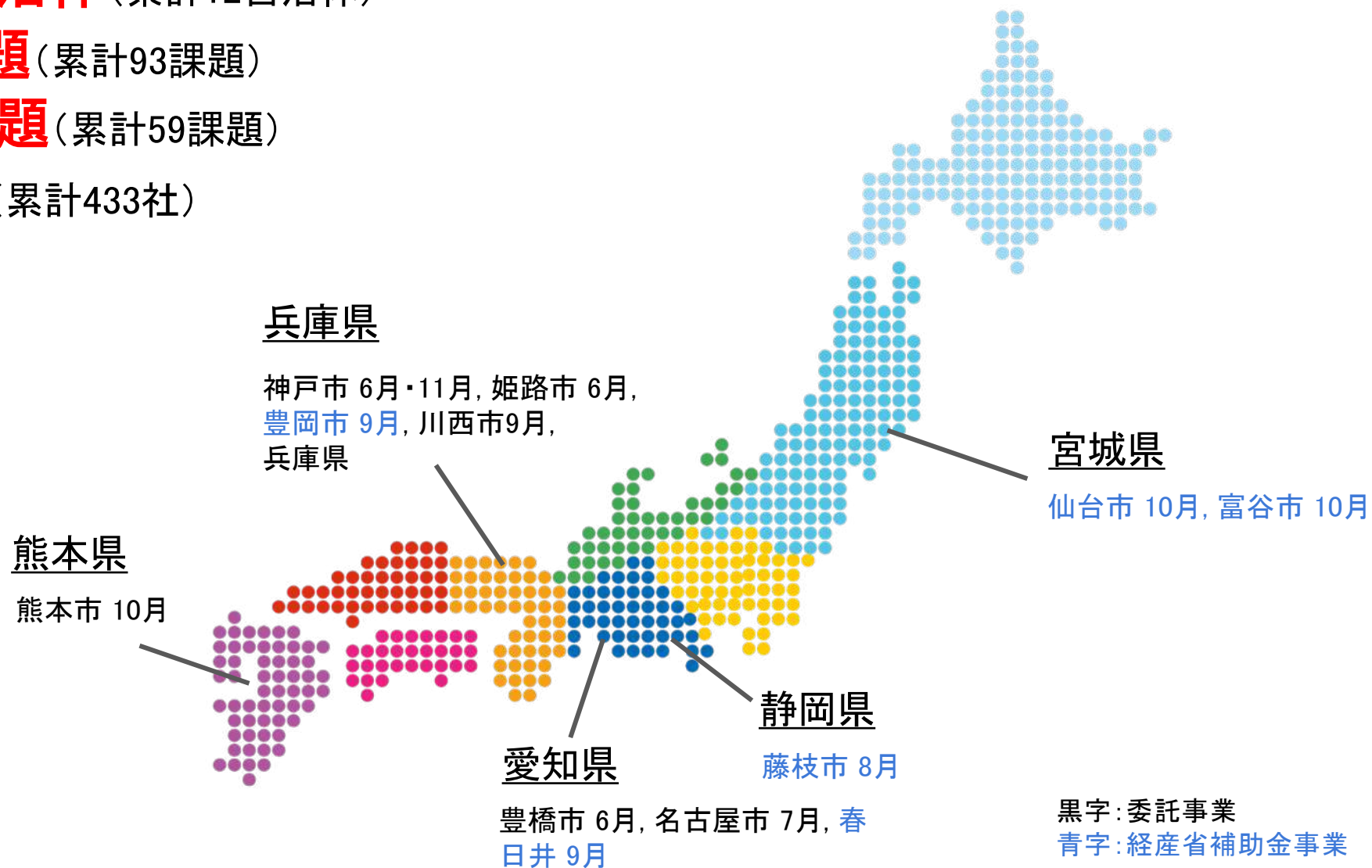
# 昨年度の展開

参加自治体数: **11自治体** (累計12自治体)

募集課題数 : **56課題** (累計93課題)

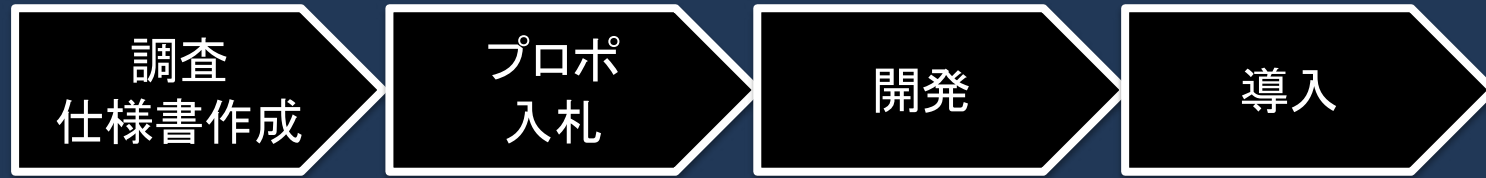
実証実験件数: **31課題** (累計59課題)

応募総数 : **229社** (累計433社)



# Urban Innovationで実現できること

## 従来のシステム調達



現場ニーズに合わない  
使い勝手が悪いなどの問題  
が発生

## Urban Innovation による調達



行政の調達プロセスの前段階にアプローチ  
PoC、PMFを自治体と実施  
市民や現場ニーズに合った製品・サービス開発



# 3つのサポート



活動資金最大25万円/課題



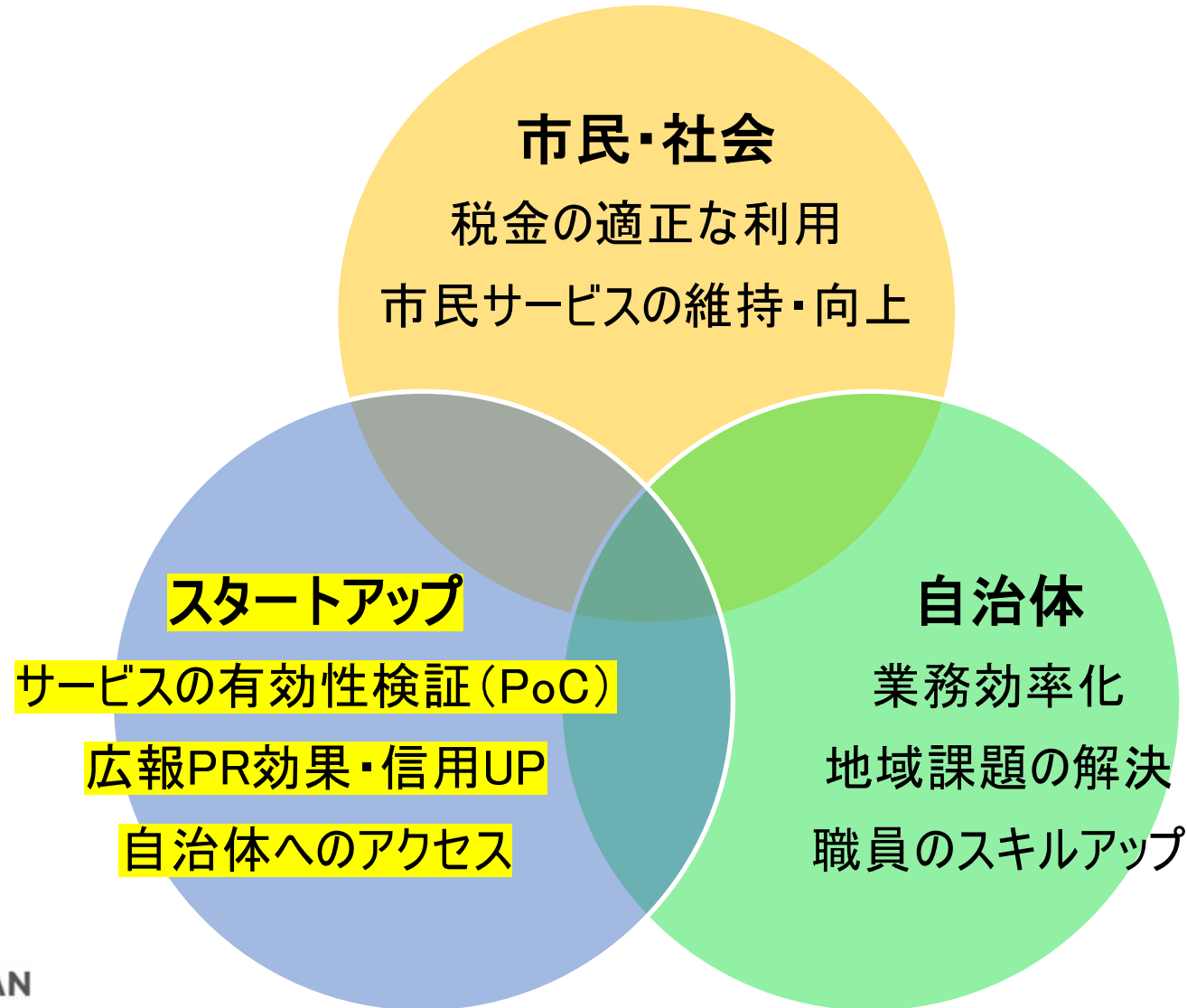
実証フィールドの提供



行政職員とUIIJの  
プロジェクトサポート

# Urban Innovation Japanのミッション

市民、自治体、スタートアップ企業の「三方よし」を目指すプロジェクト



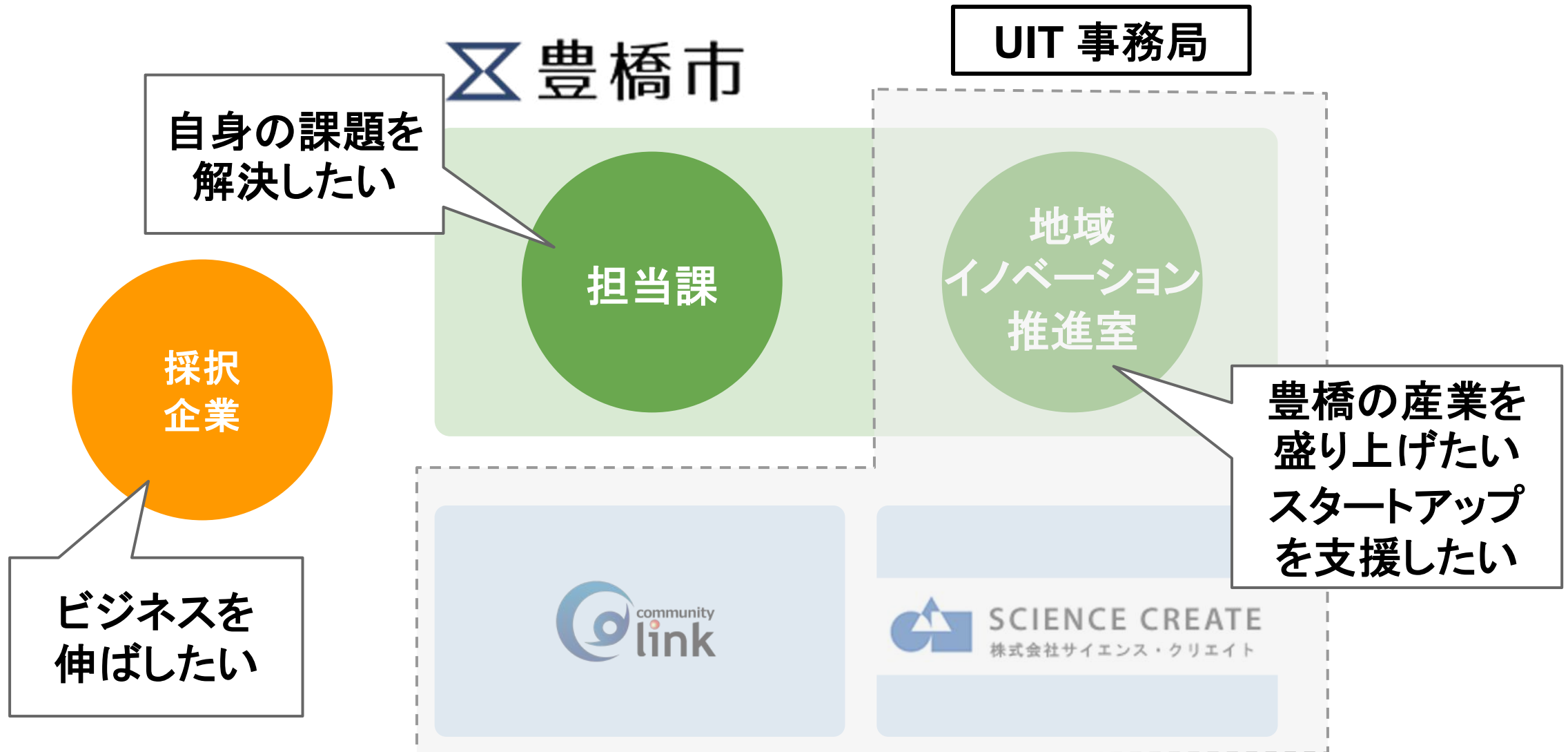


# Urban Innovation Toyohashiの愉快的な仲間たち

## 豊橋市



# Urban Innovation Toyohashiの愉快的な仲間たち





# Urban Innovation TOYOHASHI実施スケジュール



# 協働期間の流れ

## 1ヶ月目

方向性の決定  
・週一度程度の  
打ち合わせ  
(+宿題)

- ・ 実証実験のゴールの決定
- ・ 週一回のミーティング
- ・ データ収集、市民へのインタビュー、現場視察など実施

## 2ヶ月目

$\alpha$  版の開発  
・アイデアの  
ブラッシュアップ

- ・ スタートアップによる開発
- ・ テストの調整
- ・ プレスリリース準備

## 3ヶ月目

$\beta$  版の開発  
・使いやすさの向上  
・デザイン・UIの改善

- ・ スタートアップによる開発
- ・ テストの調整
- ・ プレスリリース準備

## 4ヶ月目

ユーザテスト  
・実用性の確認  
実証実験  
・庁内調整・広報

- ・ 実証実験の立ち会い
- ・ データ調査、アンケート
- ・ 報告書作成





# こんな企業を募集しています

本気で社会をよくしたいと思っている

地域・行政関係で新しいビジネスを作ろうとしている

リスクをとって事業拡大を目指している

子どもや家庭の健やかな成長と、明るい未来のために

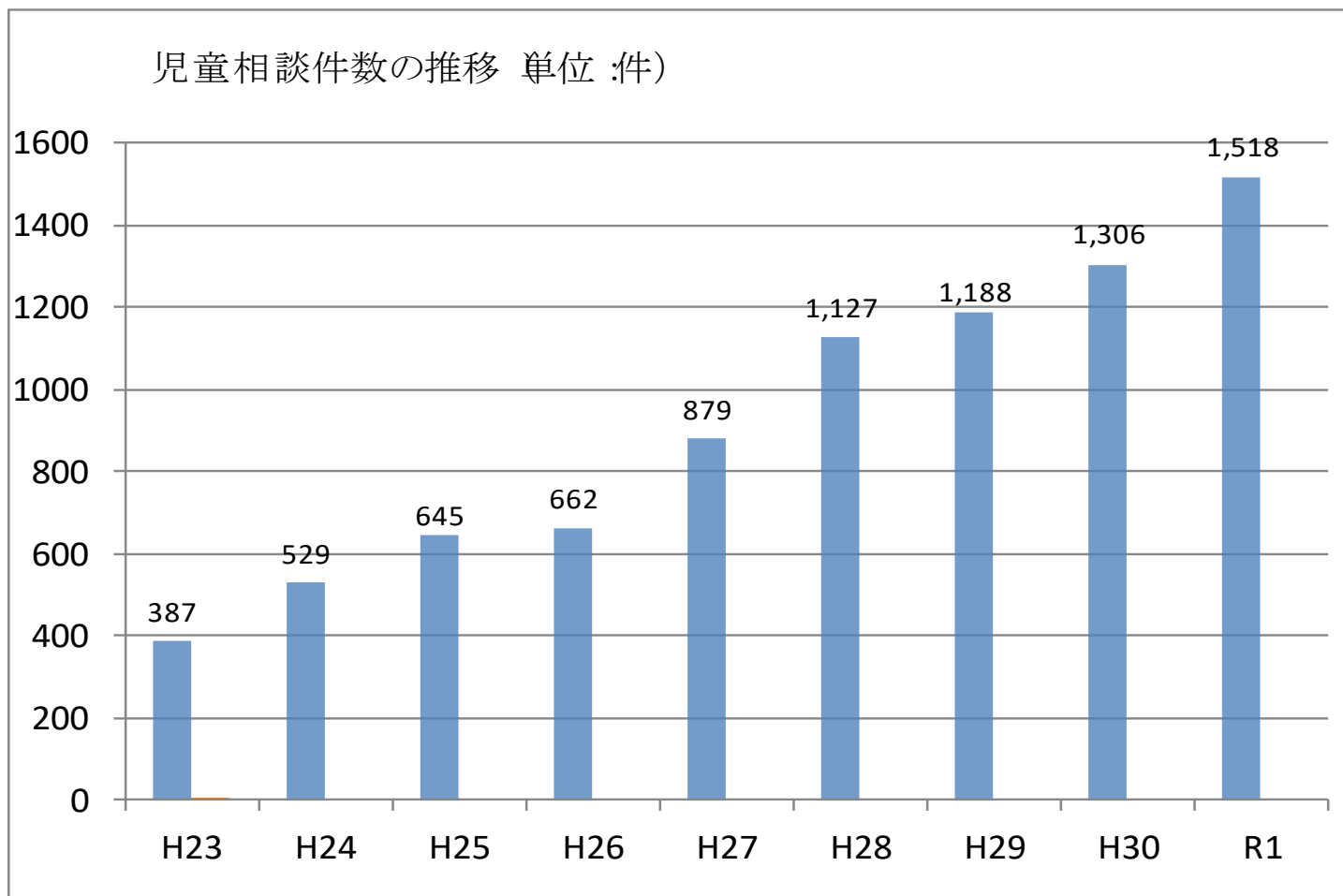


**AIの活用で児童虐待に立ち向かいたい**



# 突然ですがご覧ください…

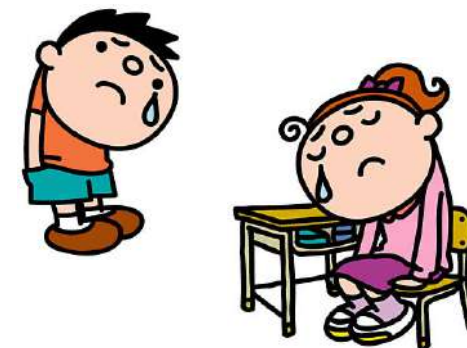
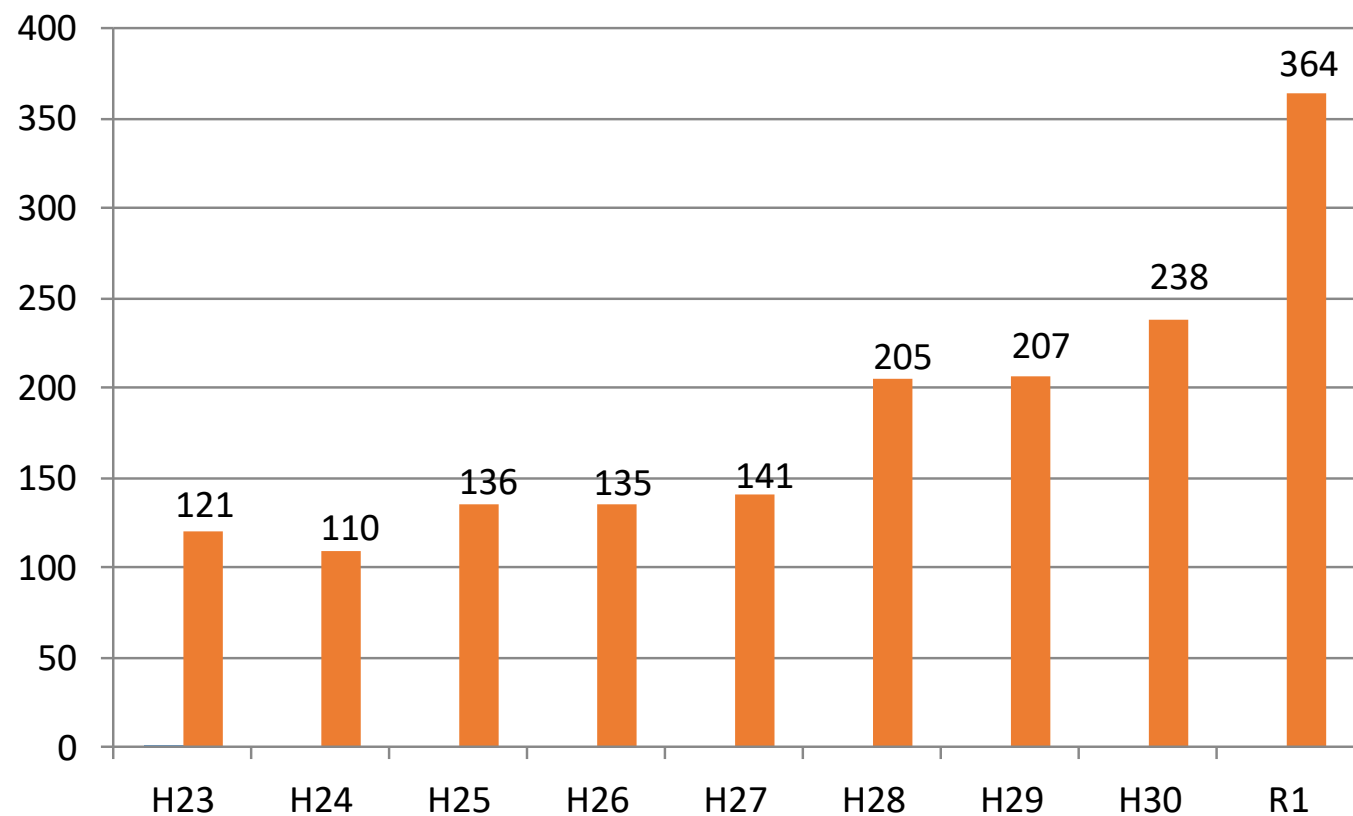
—豊橋市の児童相談の状況について—



# それでは…児童虐待はどうか

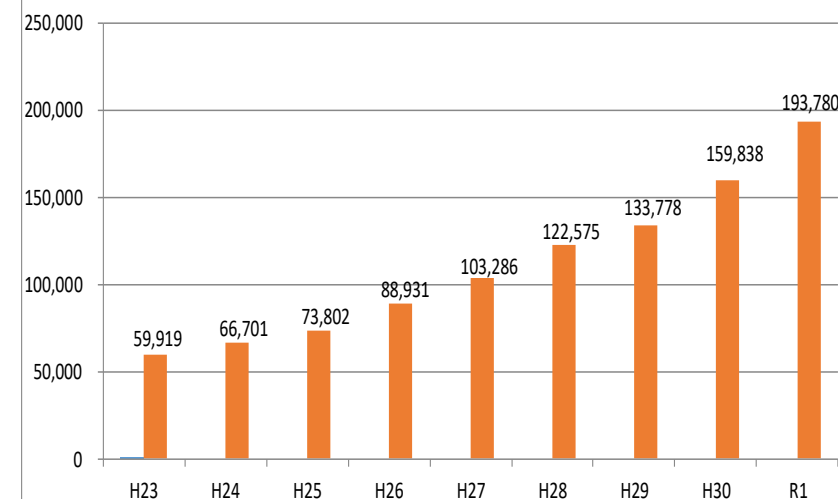
—豊橋市の児童虐待の実態について—

児童虐待相談件数の推移 単位 :件)



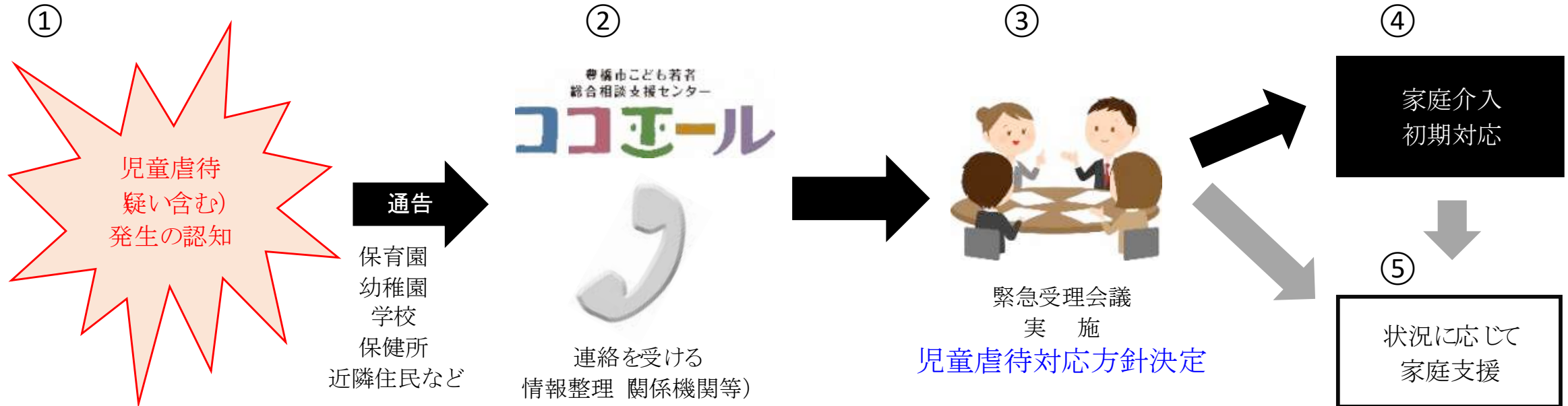
ちなみに全国の見相では…

児童虐待相談対応件数の推移 単位 :件)





## 右肩上がりの児童虐待相談に対して ココエールの現状



- ① 児童虐待に関する通告は、様々な機関などから連絡あり
- ② 通告者から詳細を聞き取り、併せて行政情報や関係機関からの情報収集
- ③ ココエール職員が緊急に集まり、通告内容の確認や集めた情報などをもとに検討を重ね、家庭介入や支援に向けた方針を決定(緊急受理会議)
- ④⑤ 検討した対応方針に沿った家庭への介入や支援を実施

## つまりは…

—今のココエールの状況—

限られた職員(マンパワー)で

1. 年々増え続ける子どもに関する相談(大部分を占める虐待以外の児童相談)に対応しながら
2. 児童虐待事案を対処



私たちに求められる **対応**

限られた人員・時間の中で、重篤なケースに陥りかねない児童虐待への対応を見落とししたり後回しにしない  
確実な対応



## 解決したい課題

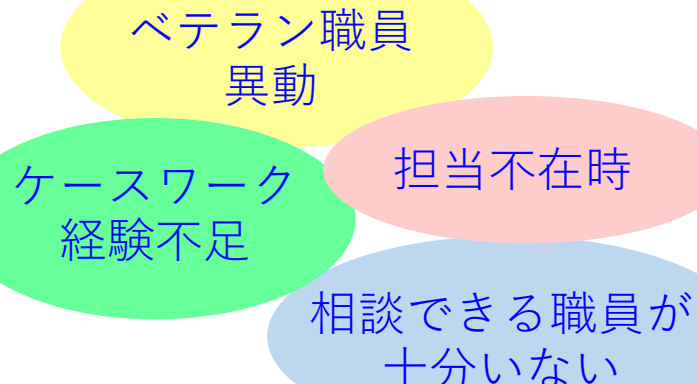
年々増加する児童虐待対応に対し、その場の情報や経験に頼るだけではなく、これまでの実績データを活かして、組織判断力を高めたい。

### 児童虐待発生



緊急対応が必要

適切な対応を  
阻害する要因



これにより  
現場職員は

…など

どうしよう

よりよい対応  
に迷う…

すぐ  
動かなきゃ

—解決に向けて—



過去の対応実績データを最大限に活用し、職員の知識、経験、在籍期間、専門性、技量にとらわれず、誰でも一定程度、統一的な判断の目安とできる仕組みを構築したい。



## 具体的には

—わたしたちが想定しているもの—

- ① 過去のココエールでの児童虐待相談記録を解析し、
- ② エキスパートの「判断」や「暗黙知」をAIに学習させた上で、
- ③ 相談・通告内容から虐待の可能性や重症度判断を示してくれるツール  
(虐待の重篤度、将来的な発生率、一時保護の可能性 など)

を、一緒にチャレンジしていただけるスタートアップを募集します

### この取組みで **実現**

- ・対応の優先度や介入度を深く考察できる
- ・AIでの新たな視点を与えてもらうことで検討評価の材料が増える
- ・各職員が考える判断への後押しとなる
- ・早期に介入・支援できる可能性が広がり、対応期間の短縮が期待できる
- ・過去の知見が意思決定に活かされることは、人材育成でも大きな利点となる



子どもや家庭の健やかな成長、明るい未来を届けられるよう、  
ぜひ私たちと取り組んでいただきたいと思います。



ご応募をお待ちしています。





選挙管理委員会

# 期日前投票所の混雑を解消し 快適な投票環境を作りたい！

豊橋市選挙管理委員会事務局



# ◇解決したい課題：来場者を平準化し、混雑緩和



選挙管理委員会

豊橋市では、期日前投票所を、市役所、地区市民館、まなび交流館など5か所開設。

**一時間待ちの待機列**



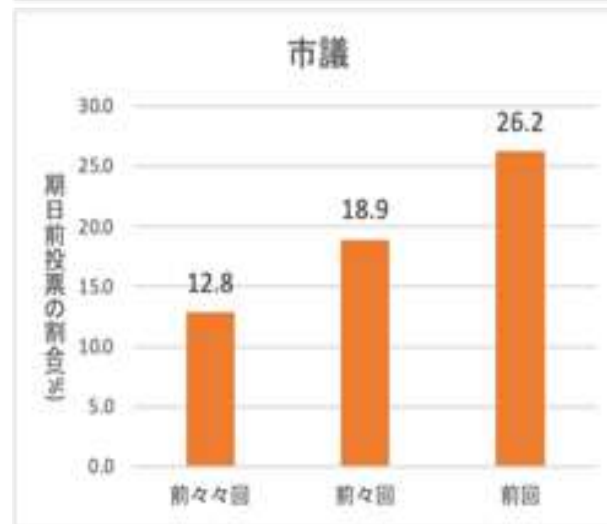
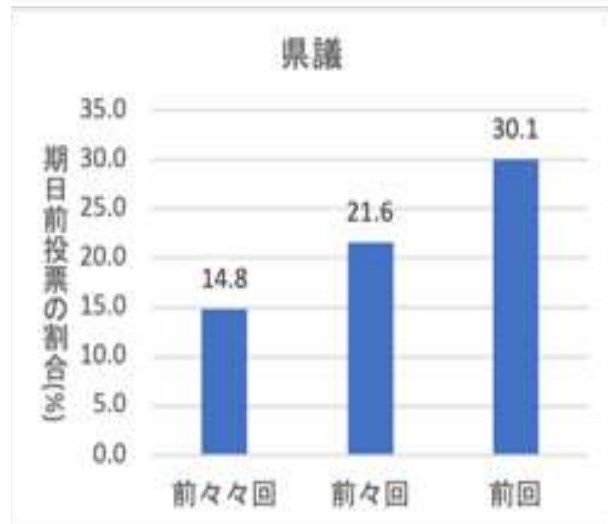
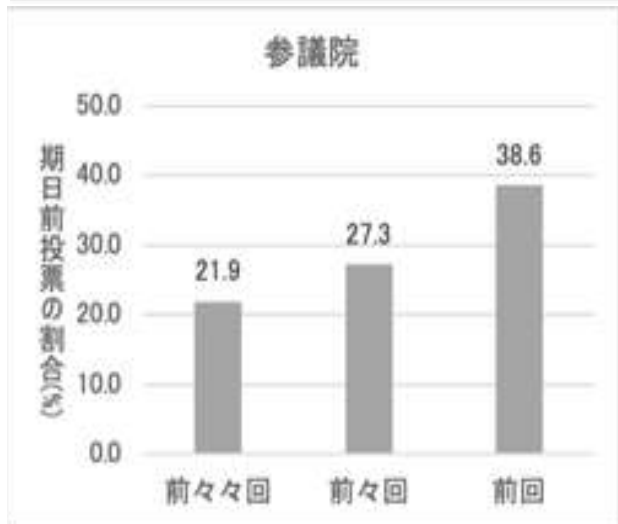
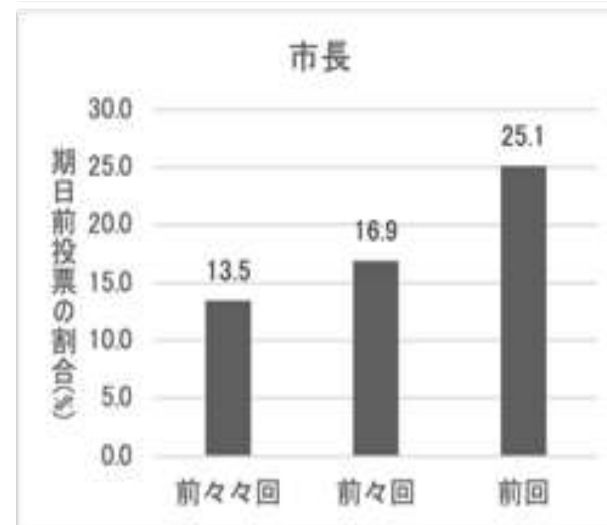
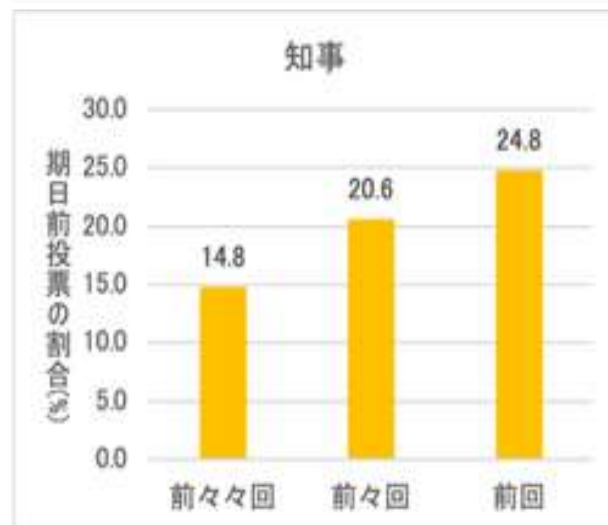
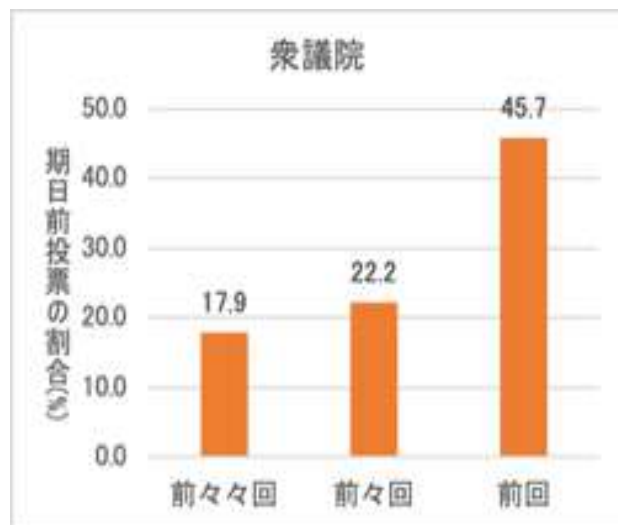
**近隣道路の渋滞**



※いずれも2017年衆院選の様子



# ◇期日前投票者数は増加傾向







管理委員会

# ◇これまで実施した施策

- 過去の実績から混雑予想を周知
- 移動期日前投票所を開設



※時事通信社提供の行政専用ニュースサイト「iJAMP」で取組みを取り上げられ、全国の選挙管理委員会事務局から問合せを受けました。







## ◇実証実験で取り組みたい内容

- 個人を特定しない形で混雑状況をセンサー等で把握
- 自動で混雑情報(投票所・駐車場)を発信・更新

### ★実証実験の舞台

衆院選において、市役所(東館地下1階)を対象に行う



# ◇実証実験で取り組みたい内容

## ★実証実験の舞台イメージ(市役所 東館地下1階)



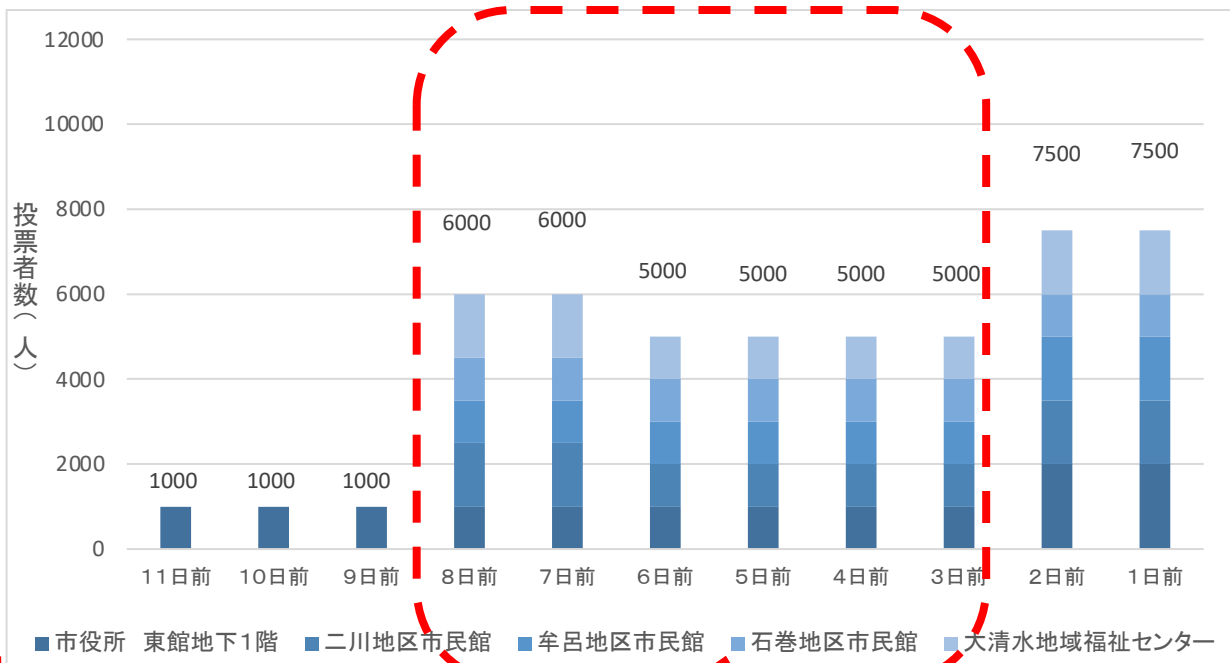
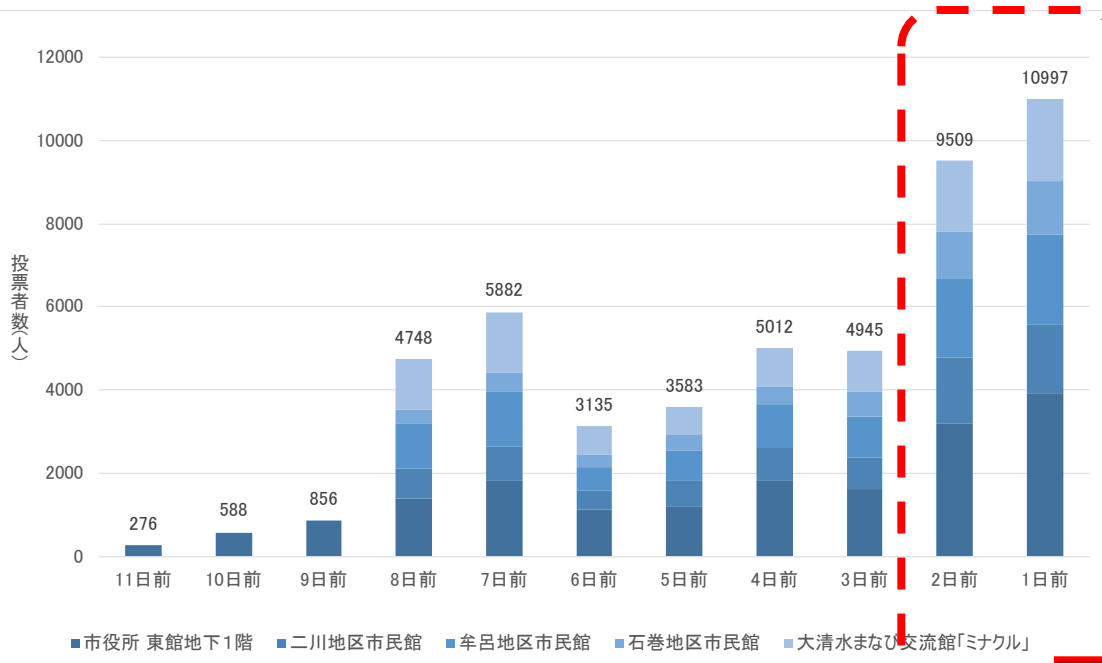


# ◇実証実験での目標値

選挙1日前、2日前に集中する投票者を、分散させたい。

期日前投票者数(日別)  
2017年衆院選 実績値

期日前投票者数(日別)  
2021年衆院選 目標値



平準化



# 大規模災害時の混乱を最小限に！



未来創生戦略室

## 「被災者支援サービス」の オンライン案内ツールの開発



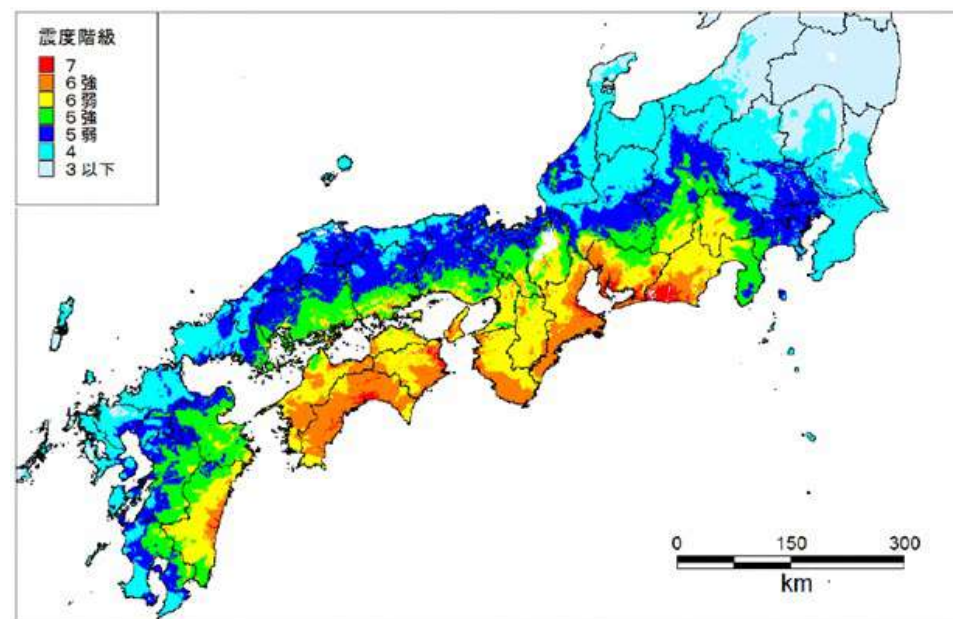
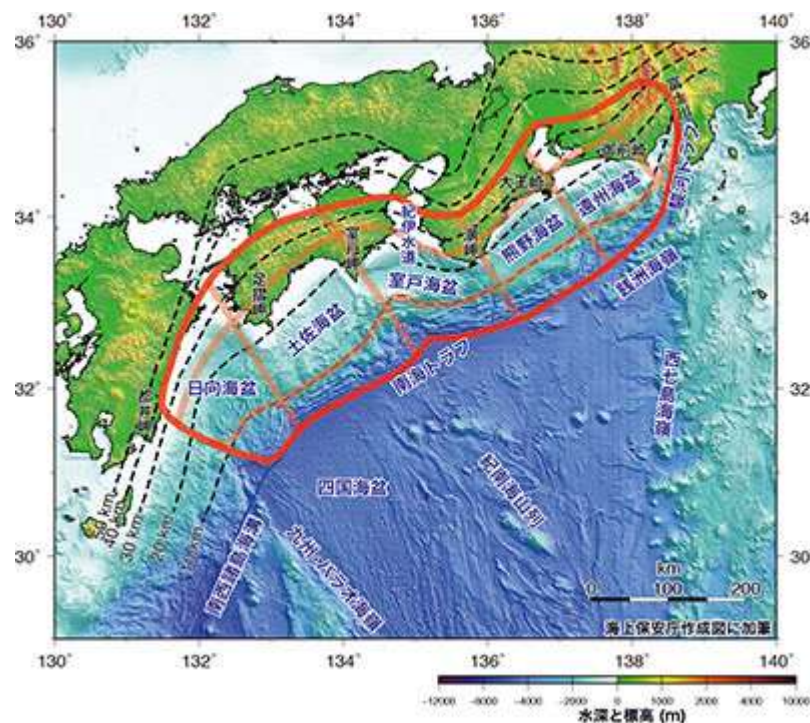
私たちがつくる 未来をつくる

# 南海トラフ地震で豊橋市は **震度7**



未来創生戦略室

- ・発生確率が「70～80%」と言われて久しい南海トラフ地震
- ・災害時に臨時開設する「ワンストップ相談窓口」は激込み必至
- ・密を避けるとともに混雑を緩和し、被災者と職員の負担も軽減



# 災害時ワンストップ相談窓口とは



未来創生戦略室

- 豊橋市役所地震対策業務継続計画（BCP）

⇒発災後3時間以内に市民対応窓口の開設準備, 6時間後に運営

- 市防災危機管理課HPにて情報提供中

⇒「被災者支援制度・相談窓口一覧」

区分	No.	支援制度等	制度の概要	受付・担当課 電話番号
証明	1	罹災証明書	住家（居住のために使っている建物）の被害について、市が被害認定調査を行い、被害の程度を証明するものです。  【罹災証明書の対象】 住家（災害発生時において、現実に居住のために使っている建物）  【罹災証明書の証明事項】 全壊、大規模半壊、半壊、準半壊、準半壊に至らない（一部損壊） 床上浸水、床下浸水	市民税課 51-2197
	2	罹災届出証明書	建物、構築物、動産の被害について、罹災届出書を提出していただき、被害の届出があったことを証明するものです。  【罹災届出証明書の対象】 住家で、被害の程度の判定を必要としない場合 事業所、店舗、倉庫など、住家以外の建物 カーポート、フェンス、車両、家財など	市民税課 51-2197
	3	証明書手数料の減免	災害等により被害を受けた方が罹災関係の諸手続きに使用する証明書の手数料を減免できる場合がある。*罹災証明書が必要	市民課 51-2272
	4	農業用施設等の被害証明の交付	証明書は、被害の様子がわかる写真や現地調査により交付します。  【対象】 農家の方	農業支援課 51-2472



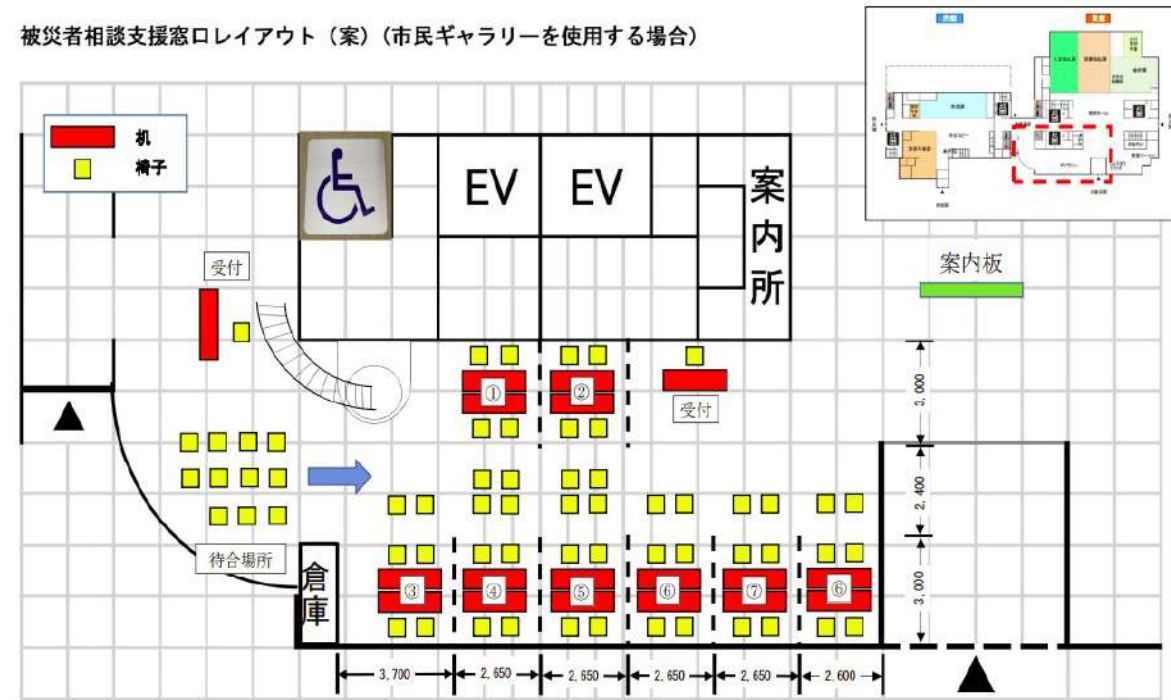
# 支援サービスへの近道：案内ツール



未来創生戦略室

- 被災者が個々の状況に応じた支援サービスを案内できるツール
- 被災者と職員、双方の負担軽減
- いざというときの備え

被災者相談支援窓口レイアウト（案）（市民ギャラリーを使用する場合）



# 誰ひとり取り残さないこと



未来創生戦略室

- ・ 私たちがつくる 未来をつくる・・・第6次総合計画
- ・ SDGsの精神でサステイナブルな社会を目指す

**3** すべての人に  
健康と福祉を



**11** 住み続けられる  
まちづくりを



**17** パートナーシップで  
目標を達成しよう





シティプロモーション課

豊橋が『選ばれるまち』になるように。  
移住、定住、関係人口を増やすための  
パートナーを見つけたい！



豊橋が『選ばれるまち』になるように。  
移住、定住、関係人口を増やすためのパートナーを見つけたい！



シティプロモーション課

## イチバンの願い

だれもが幸せに暮らせる

そんなまち

『豊橋』

であり続けること

豊橋が『選ばれるまち』になるように。  
移住、定住、関係人口を増やすためのパートナーを見つけたい！



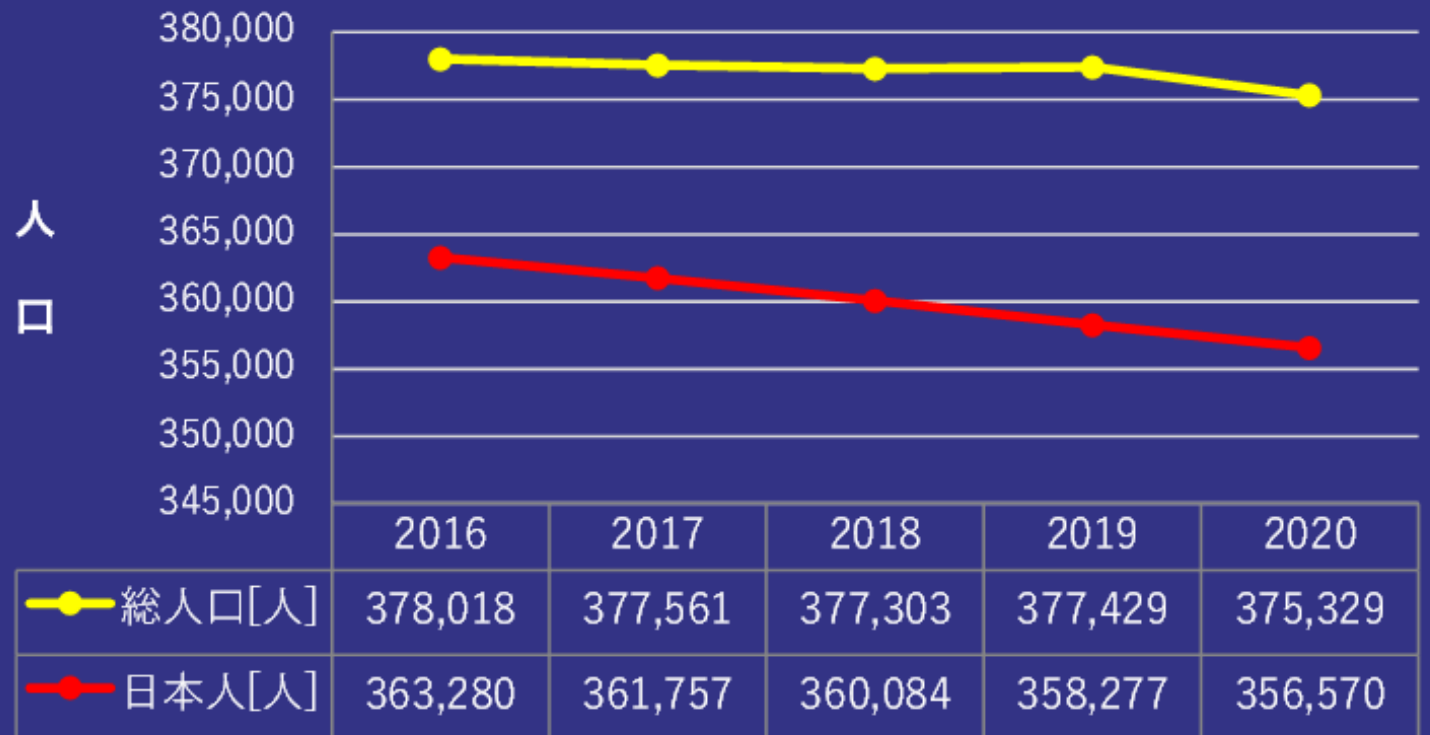
シティプロモーション課

## 対峙している最大の課題

それが  
「人口減少問題」  
です。

特に  
「移住、定住、関係人口  
を増やすため」  
の取り組みを進めたい  
と思っています。

## 豊橋市の人口の推移（2016－2020）



豊橋が『選ばれるまち』になるように。  
移住、定住、関係人口を増やすためのパートナーを見つけたい！



シティプロモーション課

## 目指す将来像とこれまで取り組み

目指す将来像1 暮らしの希望が叶い、そこに暮らす自分を描けるまち

▶ ライフスタイルブック「クラストコ」の発刊



目指す将来像2 活動力が高く、新たな魅力の生まれるまち

▶ わかば議会提案の事業化

▶ イノベーションガーデンの整備



目指す将来像3 チャレンジする人にエールをおくるまち

▶ シティプロモーション補助金/認定事業

▶ イノベーション創出等支援事業

オープンデータビジネス創出事業

衛星データ利活用促進支援事業





豊橋が『選ばれるまち』になるように。  
移住、定住、関係人口を増やすためのパートナーを見つけたい！



シティプロモーション課

## 取り組みたいこと

- ①豊橋のイメージアップ／効果的なブランディングを進める取り組み
  - ・移住定住施策を進めていく上でのKSF【重要成功要因】調査
  - ・SNSやメディアを活用したPR
  
- ②豊橋で実現できる暮らしの体験
  - ※場合によってはテックを用いた疑似体験も可

### 数値目標等

▶明確な数値目標等は現段階においては設定していませんが、  
①移住、定住、関係人口の増加  
②転出者の減少 など  
を想定しています。